



■お名前とご出身と家族構成・移住歴を教えてください。

お名前：菅間 貴也 家族構成：4人
ご出身：神奈川県 移住歴：5年

■移住前は、どちらに住んで何をしていましたか？

独身時代は国内外を旅したり、住んだり。妻(繭子さん)と千葉県鴨川で古いバスを住まいに棚田を借りて耕作。家も手づくりして、子育てをしていました。

【移住の準備について】

■現在のお仕事の内容とやりがいなどをお聞かせください。

CAFE10(カフェテン。串間市大字市木舂)、TAGIRI HOTEL(元たぎり荘。串間市市木。ホテル、温泉、ダイニング。2016年2月オープン予定)を経営。

■そもそも移住を考えたきっかけは？

串間への移住は、東日本大震災が発生した翌日、家族で移動を開始。自然や人と関わりながら、食べること、暮らせる土地を目指しました。

■串間市に決めたポイントは？

串間市は以前訪れた時に、土地の持つ力を感じた場所でした。市木の海岸は僕が魅せられたオーストラリアの海岸に似ていて、心ひかれます。

【移住後の生活について】

■串間市はどんなところ(生活面・食・地域性)ですか？

海も山も、子どもたちが成長するために素晴らしい自然があります。お金では決して買えないものを子どもたちに見せてあげられる場所です。

■困ったことや不満はありますか？

足りないものより、あるものに感謝します。そんな姿勢も、地域とのよい関係づくりにつながるでしょう。そんな関係の中からでも、移住者が借りられる家が増えてくるといいですね。

■移住して良かったこと、楽しかったエピソードを教えてください。

都会とのギャップが新鮮で、新たな発見や経験ができて幸せです。宮崎での暮らしを発信して、これまでに7組の移住者を串間へ引き寄せました。思いのある人たちとつながることも楽しみです。



菅間貴也さんと妻の繭子さん、長女・ららちゃん、次女・リリちゃん



国道448号沿いのCAFE10(カフェ テン)



古い空き店舗を、材料集めて全て手づくりで改装



ひとつずつ形にしていって物が語り始める



お店には繭さんが作るタルト類が並び

これから移住される方へ

本気で暮らしたい思いをもって、**ひとつずつ、時間をかけること**です。後になれば、その過程が形として見えてきます。

何事も惜しまず、持っているものを提供して、あるものをいただく。目的へ向かう過程を大切に、楽しみましょう。

素晴らしい自然の中で
暮らせる環境に魅せられ
移住しました。